



# キャベツ栽培について (夏まき冬どり栽培)

## ●栽培特性

- ① 冷涼な気候を好む  
一方で、品種改良  
によって栽培適温は  
5〜26℃と範囲が  
広く、露地条件で  
広く栽培すること  
が可能な野菜です。
- ② 肥料は、割合多く  
必要とする野菜に  
なります。
- ③ 土質はあまり選ばず、  
砂土から埴土まで  
土壌適正は広い。
- ④ 作型により品種が異  
なるため、品種選  
定は極めて重要なポ  
イントになります。
- ⑤ 連作にも耐えて育て  
やすい。

## 栽培カレンダー

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
						●	○				

●種まき ○植え付け ●収穫

夏まき栽培 (7月〜12月) 秋まき栽培 (7月〜10月)

## ●苗作り

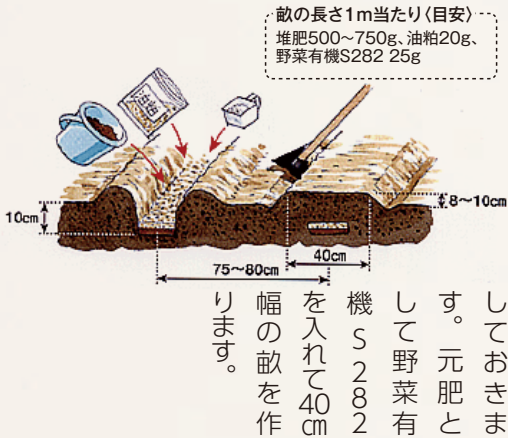
セル成型育苗苗の場合は、128穴のセルトレイに1か所1粒〜2粒まき、5mmの厚さに覆土します。鉢

育苗の場合は、3号ポリ鉢に2粒まきます。いずれも寒冷紗で覆い、発芽したらすぐに取り除きます。セルトレイの場合は周辺の苗が乾きやすいので灌水は朝・昼とし、それでも乾いてあれば夕方にも灌水程度の灌水をしてください。



## ●畑の準備

全面に苦土消石灰をまいて、深く耕



## ●植え付け

根鉢を崩さないように、丁寧に苗を抜き畑に植え付けます。植え付け後、株のまわりにたっぷりと灌水します。

早生品種 30〜40cm  
中生・晩生品種 40〜45cm



## ●追肥

1回目は植え付け20〜25日後の盛んに育ち始めた頃。2回目は1回目の20日後に1回目と反対側の通路に肥料として燐硝酸加里S604をばらまいて土寄せします。3回目は結球し始めた頃に通路にばらまいて軽く土寄せします。

1株当たり(目安) いずれも燐硝酸加里S604 15g



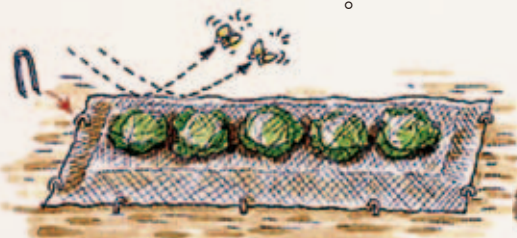
## ●中耕・土寄せ

追肥のときに硬くなった通路に鋤を入れて中耕します。その後で株元

に土寄せし、風で倒れないようにします。

## ●害虫防除

べたがけ資材を直接葉上に覆い、害虫を遮断します。また、早めの防除対策に心掛けてください。



裾が開かないようきっちりと留めます

## ●収穫

手で押さえてみて、強く締まってきたら収穫時期です。



手で押さえて割すようにし、株元へ鋤を入れて切る。

手で押さえてみて、かたく締まってきたら収穫開始。